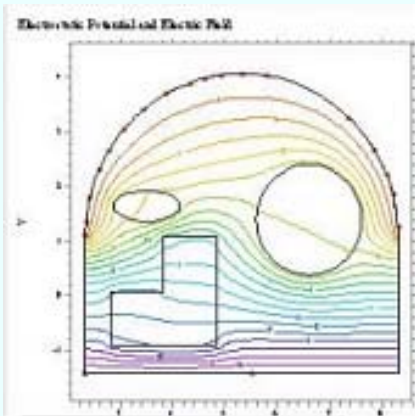


CAD、ソルバー、可視化ツールの連携による作業の統合

CAD

- ・AutoCAD
- ・Pro/Engineer
- ・CATIA

- 形状データの作成
- ソルバー (FlexPDE) 用のデータは、DXFフォーマット (汎用フォーマット) なので、殆どのCADで作成可能
- DXFフォーマットの中に多様な内容を記述できる (データの一元管理)
 - * 形状データ
 - * 境界条件 (Line上に注釈として)
 - * ソルバー用のスクリプト (余白に注釈として記述)



DXFフォーマット (CADデータ)

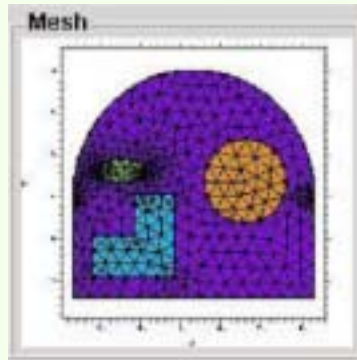
ソルバー

- ・FlexPDE

- ・FlexPDE は、以下の分野に適用
 - * 電磁気学、熱力学
 - * ストレス分析
 - * 化学反応動力学
 - * ストックオプション価格分析

・FlexPDE は、大変簡便な手法で偏微分方程式を記述し、実行するだけで手軽に結果が得られるツールです

・ノートブックのようなスクリプト記述画面に、偏微分方程式、初期条件、境界条件やコメント、出力方法を書き実行させると、即座にビジュアルな結果が得られます



Tecplotフォーマット (アスキーデータ)

可視化ツール

- ・Tecplot

・FlexPDE と Tecplot を合わせて用いることにより、スループットが短くて、内容が適格に表現された高品質なレポートや論文を容易に作成できます

・スクリプト記述画面の出力欄に Tecplot (変数1、変数2、...) と記述すると、Tecplot形式のデータを生成し、柔軟で高品質、高機能なデータの可視化を行えます

